

平成 26 年度大学質保証フォーラム

大学の多元的道しるべ ランキング指標を問う

TOWARD A MULTIDIMENSIONAL APPROACH:
HOW WE USE RANKING INDICATORS?

🕒 平成26年8月1日(金)

13:00~17:00 (受付12:00開始)

(※17:30~18:30 情報交換会)

📍 一橋講堂 (学術総合センター2F)

東京都千代田区一ツ橋2-1-2

東京メトロ半蔵門線 / 都営地下鉄三田線・新宿線 神保町駅 A9 出口 徒歩 3分
東京メトロ東西線 竹橋駅 1B 出口 徒歩 4分

参加対象者 高等教育に関心のある方

「フォーラム参加」無料

(日英同時通訳付)

「情報交換会」会費制 (2,000 円)

政策誘導時代と言われる現在、様々な政策や達成目標が打ち出され、それを示す手段としてランキングや指標が頻繁に話題にのぼっています。しかし、これらの対象が特定分野に偏重しているのではないかと懸念もあります。他方で、大学の機能的分化の方針が示されて久しいですが、実際には大学が個性や強みをいかながらどう戦略を打ち立てて実行しようとするのか、明確になっていないのが現状です。このような状況下、大学にはどのような情報や支援ツールが必要とされるのでしょうか。

今回のフォーラムでは、我が国の政策動向とそこで用いられているランキングや指標について概観しつつ、EUで先駆的に実施されているU-Multirankの活用について紹介します。その上で、大学が、自律的に自らの位置づけを多面的な視点から明らかにして、戦略的に計画を推し進めるために何が必要なのか、また高等教育政策においてこうしたあらゆるデータをどのように活用し、内部質保証の取組みを活性化できるのかについて議論を深めます。

基調講演

DON F. WESTERHEIJDEN

Senior Research Associate,
Center for Higher Education Policy Studies (CHEPS),
University of Twente

パネルディスカッション
パネリスト (敬称略)

- Don F. Westerheijden (基調講演者)
- 文部科学省 (予定)
- 山本進一 岡山大学 理事・副学長
- 谷 正史 金沢工業大学 常任理事 産学連携推進部長
- 浅田尚紀 兵庫県立大学 学長特別補佐・教授
- 林 隆之 大学評価・学位授与機構 准教授

※詳細は下記ウェブページからご覧いただけます。

後援

公益財団法人大学基準協会

公益財団法人日本高等教育評価機構

一般財団法人短期大学基準協会

認証評価機関連絡協議会

主催

独立行政法人

大学評価・学位授与機構



申込方法

6月上旬受付開始予定 当機構ウェブサイトからお申込みください。

 www.niad.ac.jp/n_kokusai/

お問合せ先: 評価事業部国際課

📞 042-307-1616

✉️ kokusai@niad.ac.jp



独立行政法人
大学評価・学位授与機構